

No.52

Japan  
Handball  
Association

	日本選手権
レ	国民体育大会
	ジャパンオープン
	クラブ選手権
	プロリーグ大会
	都道府県大会

男子	
レ	女子
	一般
	学生
レ	高校生
	高専
	中学生
	小学生

## ハンドボール

## 公式記録用紙

チームA						チームB							
A 大阪府			B 東京都										
都道府県		市町村	会場		競技種目	年		月	日	回数			
茨城県		常総市	県立水海道総合体育馆		卓球	2019		10	4	2回戦			
試合	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B			
得点	8	12	12	23	12	12	12	12	12	12			
得点数	A		チームタイムアウト				チームタイムアウト		B				
得点数	0/1		1 2 3 22:50 16:42				1 2 3 26:51		1/4				
No.	チームA			G	W	2'	2'	D	DR	No.	チームB		
1	成実美子							1		木村 百花			
2	西川 千華			3				2		高橋 淳那	午	/	
3	小林 実社							3		平野 早姫	午		
4	一ノ宮 萌							4		小宮山 果歩	2		
5	和田 薫			4				5		大谷 彩乃	3		
6	福富 前由							6		布施 蓮	3		
7	奥田 りおん							7		伊藤 結衣	5		
8	川尻 瑞永			2				8		青木 里奈			
9	笠松 もも			5				9		篠崎 来美	2		
10	加納 瑞伽			2				10		佐藤 蘭			
11	波口 まお							11		細谷 琳花			
12	喜田 ことみ			5				12		松本 未咲			
役員A	白島 竜子							役員A	須川 文敬				
役員B	市來 未央							役員B	櫻本 滌里奈				
役員C	坂口 莉奈							役員C	田中 久樹				
役員D	田中 翔子							役員D	松沼 駿美				
A	白島 竜子			チーム役員A 姓名			チーム役員B 姓名			B			
特記事項													

レフェリー	矢崎 豊	赤池 博仁	会名	矢崎 豊	赤池 博仁
TD	本田	大塚		本田直香	大塚清彦
JHAオフィシャル	菊田 政行			菊田政行	

得点(G)、警告(W)、四捨(2)、失格(0)、報告書付き失格(DR)、行記述欄に報告書として内容を記入

# ハンドボール

No53

## 第74回いきいき茨城ゆめ国体2019 試合結果・戦評報告書

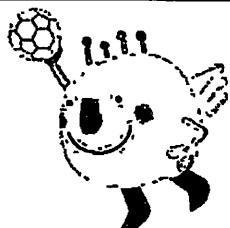
競技日	10月4日(金)	試合番号	E-k	回戦	2回戦
種別	少年女子	会場	水海道第二高等学校体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
大阪府			東京都		
得点合計	小計		小計	得点合計	
<b>21</b>	8	前半	12	<b>23</b>	
	13	後半	11		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

インターハイ準優勝の白梅学園から成る東京都は②高橋を中心に華麗なパスワークを見せ、大阪府のディフェンスを崩していく。しかし、大阪府GK①戎の好セーブの前になかなか点数が入らない。立ち上がり5分、膠着状態を破り大阪府⑫喜田のカットインにより、大阪府が先制点をものにした。その後も互いにゴールが遠く思えたが前半10分過ぎから試合が動き出し、東京都が速攻で2連取した。流れを取り戻したい大阪府はTOを取ったが、東京都の4-2DFを崩しきれず、逆速攻で2連続失点となり7対11と4点差がついた。その後も大阪府は必死のオフェンスを見せ、速攻をしかけるも得点に恵まれず前半を8対12で折り返した。

後半は、大阪府の2連取により始まり猛追を見せる。大阪府⑧川尻のパスカットからの速攻も決まり、逆転のチャンスに思えたが、東京都は7人攻撃をしかけ、⑤大谷のポストシュート、⑨篠崎の技ありのサイドシュートなどで、追撃を許さない。後半22分、大阪府⑫喜田のカットインにより東京都の退場を誘い、大阪府⑨笠松のポストシュート、⑥和田のステップシュートで2点差まで詰め寄る。必死のディフェンスから速攻をしかけるも東京都の運動量のある4-2DFを最後まで崩しきれず、21対23で東京都が勝利した。

(第74回国民体育大会 少年女子2回戦 大阪府—東京都)



記載者氏名	笠原 梨加
送信日時	月 日( ) :
送信者サイン	